

かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川異業種グループ連絡会議 理事(事務局長) 芝 忠
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センター5F
TEL045-633-5142 FAX045-633-5194
Email: zan25564@nifty.com <http://www.kanagawa-iguren.com>

まんてんプロジェクトと環境舗装の実績

芝 忠(理事兼統轄事務局長)

当異グ連の支援する事業化プロジェクトのうち、航空・宇宙開発関連部品調達支援プロジェクト(まんてんプロジェクト)の実績はようやく知られてきました。全国規模の大会をすでに2回開催し、受注実績も3千万円以上に達しました。また本年度の関東経済産業局の調査研究事業にも航空・宇宙関連が取り上げられ、まんてんプロジェクトの活動が重要な対象となっています。調査委員会に同プロジェクトの山内さんと筆者が指名されました。

一方、まんてんプロジェクトに劣らず実践的なプロジェクトである「高機能環境舗装(超硬度・透水性・保水性・新道路舗装)プロジェクト」は早くに横浜市西区水道橋での実績を積んだにもかかわらず、市土木事務所からの批判的見解 - 連続舗装技術がまだ未熟 - という指摘のため、事業化にはなかなか結びつきませんでした。しかし昨年1月から千葉県幕張のテクノガーデンの駐車場取り付け通路の舗装を請け負い、これが効果抜群で現在5千㎡にも発展しています。以下、神奈川新聞の筆者の「処方箋」に掲載されたものを引用紹介します。

千葉県幕張のテクノガーデンの前に立つ。駐車場の出入通路に雨が降っているが、どんどん舗装面から吸収されて靴が濡れない。脇の側溝には舗装面の下から水が流れていく。雨が上がって太陽の光が眩しいが照り返しがない。普通の舗装箇所には水たまりが出来ている。舗装面から水蒸気が上がるので周辺の温度が上がらない。涼しい。この技術は横浜の企業グループが開発、施工したものだ。

国土交通省関東技術事務所は、ヒートアイランド現象(都心における気温が郊外に比べて高くなり、等温線を引くと、都心部を中心とした島のような現象)を軽減させるための「環境舗装」を推進している。環境舗装とは①低騒音対策(道路交通騒音対策としてタイヤと路面の接触音を空隙で吸収させる)②透水性舗装(雨水流出抑制策として不浸透地域の増加による都市型洪水雨水を路盤以下に吸収させる)③保水性(ヒートアイランド現象緩和のため、水の蒸発散によって路面温度の上昇を低減させる)④遮熱性舗装(同じく表面で光を反射させて路面温度の上昇を低減させる)技術である。

テクノガーデンでは劣化したコンクリート面を本技術でテスト施工したところ効果抜群で、同ガーデン施設部の担当者が絶賛、本格施工となり、現在5千㎡に及んでいる。大手5社のゼネコン担当者も視察に来て高い評価をした。

本技術は協かながわビルコンが開発した複合繊維樹脂アースワンをバインダー(接着剤)として骨材と骨材とを接着させ、通常アスファルトの80倍、コンクリートの40倍の強度を出す。マイクロフレーム構造のため、透水性・保水性を持ち、かつゴミを遮断することが可能で目詰まりを起こさない。最初に横浜市西区水道橋でテスト施工した。当時、生コン工場に出入りする一日3百台のミキサー車のため、アスファルト舗装が強度不足で数週間から数カ月で破損されて困っていた。施工後は、すでに3年経過しているが磨耗こそすれ、破損していない。本技術の課題は連続舗装はまだ出来ないことだが、いずれ解決するだろう。

* 筆者としては

早く地元自治体に採用して欲しいと思います。全面舗装などは必要なく、本当に必要な箇所だけで良いのです

神奈川県異業種グループ連絡会議H18年度総会(6月29日)のお知らせ

第23回総会を下記の日程で開催いたします。オープンですので会員以外の方もぜひご出席くださるようお願い申し上げます。注)先般開催日を6月28日と仮決めしましたが、都合で29日へ変更いたしましたのでご注意願います。

期日 6月29日(木) 総会 pm 1:30~2:45 (シンポジウム 3:00~5:00、懇親会 5:15~7:00)

場所 ヘリオス関内ビル2階会議室 横浜市中区元浜町3-21-2 電話 045-222-8282

最寄駅 みなとみらい線馬車道駅下車 総合第2庁舎前から吉浜通りを県庁に向かって右側。

JR関内・地下鉄関内駅下車 関内大通りを海に向かい吉浜通りを右折。約10分

議事 1. H17年度事業結果報告 2. H17年度会計決算報告・同会計監査報告 3. H18年度事業計画案
4. H18年度会計予算案 5. H18年度役員案 6. 新役員紹介

なお、シンポジウムは異グ連活動やグループ活動の現状や評価、これからの異業種連携などについて、異グ連会員や若手経営者によるディスカッションを予定しております。(会費 資料代・懇親会 2千円)

<お問合せとお申込> 神奈川県異業種グループ連絡会議事務局 芝・八幡・島津

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F tel045-633-5142, fax045-633-5194

産学官交流サロンのコーナー

<p>かわさき経済人ネットワークサロン 芝理事 今回のサロンでは、旭光通信システム株式会社の酒井社長をお招きし、創立60周年を向かえた同社の社業からどんなことが学べるかお話ししていただきます。 日時 H18年6月27日(火) 18:00~20:15 場所 かながわサイエンスパーク内(株)KSP 西棟3階310会議室 参加費 1,000円</p>	<p>第14回よこすかサロン(三浦半島経済人サロン) 八幡理事 14回目の当サロンは6月18日開催され、産業クラスター研究会鶴野副理事長(防衛大学名誉教授)が長年の研究テーマであるスターリングエンジンの国産化の必要性について、理論とデータを駆使して情熱を吐露された。特に鶴野研究室では毎年の卒業研究にスターリングエンジンの模型を作らせており、これをトーチで実際に始動させて見せられたが、簡単にかつ無音で回転したのには驚かされた。また我が国の潜水艦の一隻には電池代わりにスウェーデン製のスターリングエンジン2基が搭載されており、無音のため潜行推進中に敵のソナーに補足されないということである。先生は家庭用のスターリングエンジンを安価に作りたいとのことで協力者を募集中である。興味のある方はご照会ください。 問合せ:横須賀サロン代表幹事 八幡敬和 045-633-5142 NPO 産業クラスター研究会 鶴野省三 046-836-6785</p>
<p>尾上町サロン 開催日:毎月第一・第三金曜日17:30 (6月16日、7月7日、21日、8月4日、18日) 場所:神奈川中小企業センタービル5F異グ連事務所 会費:500円(現物出資も可です) 問合:045-633-5142 幹事芝、鈴木</p>	

ビジネス塾

知って得する「エコアクション21の概要と優遇策」

吉池BC

「エコアクション21をご存知ですか?」最近はこちらにすぐ「はい、知っています」と答える人が増えてきた。それだけエコアクション21(EA21)が普及して来たといえるが、中には聞くのが初めてという人もいる。

EA21は、「**中小企業版ISO14001環境マネジメントシステム**」ともいわれ、ISOをベースに、環境省が策定した環境経営システムである。ISOと比べ、EA21では環境活動レポートの公表等の追加要求もあるが、内容的にはほぼ同じである。しかし、規格の内容を要求事項と推奨事項に分け、**推奨事項は事業者の規模や業種等により選択ができ、中小の事業者が取り組みやすく工夫されている**。審査登録費用は、**ISOでは最低でも80万円以上であるが、EA21では15万円からと格段に安い**。製品を海外に輸出している等グローバルな企業は、国際規格であるISOの認証登録が望ましいが、そうでない限りEA21で充分である。かつて自社のサプライチェーンにISOの認証登録を推進していた大企業のほとんどが、最近では、中小のサプライチェーンに対しEA21を薦めている。

EA21の認証登録は2004年10月に開始され、2006年5月末までの約1年半で、認証登録約750事業者と急激に増えている。これを人数規模の比率で見ると、**EA21は従業員50人以下の事業者数割合が70%**、ISOのそれは29%と、EA21では中小の事業者が圧倒的に多い。中には2人という事業者もある。

さて、EA21認証取得の優遇策であるが、基本的にはISO14001と同等に扱われることによるものである。例えば、環境省を初め各省は毎年、「グリーン購入法」に基づく「調達方針」を公表している。その多くは、調達の推進に関する事項として「・・・事業者の選定に当たってはISO14001若しくはエコアクション21等により環境管理を行っている者、・・・者を優先して考慮するように努める」とISOとEA21を同等に扱っている。優遇策の事例についてはEA21の中央事務局がある財団法人地球環境戦略研究機関持続センター(IGES)のホームページで公表されているが、ここではこれも含め簡単に紹介する。

- ①入札参加資格あるいはグリーン購入基準に入れている自治体・・・神奈川県、石川県、滋賀県、大阪府、大阪市、京都府等
- ②認証登録料等を助成している自治体・・・藤沢市、葛飾区、八尾市等
- ③認証年度における事業税の半分(最大10万円、18年度~20年度の措置)を軽減し、税制面で優遇している自治体・・・長野県
- ④認証取得企業に対し金利等を優遇している金融機関・・・三井住友銀行、みずほ銀行、静岡銀行、商工中金等
- ⑤認証登録事業者に「生活環境の保全等に関する条例」に基づく「事前協議」を免除する自治体・・・静岡県等
- ⑥廃棄物処理法2005年改正により、産業廃棄物処理業者の優良性評価制度が設定されたが、その評価基準の要件のひとつに、環境マネジメントシステムの認証が求められている。EA21を認証登録していれば、この要件を満たす。

以上簡条書きにしたが、これらの優遇策はEA21が普及するに従い増えることが予想される。

以上

かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況

第64回日韓ビジネス協議会報告

高橋道徳BC

第64回・日韓ビジネス協議会は5月31日（水）に神奈川中小企業センタービル5階・会議室にて開催しました。内容の概要を報告します。

- (1)日本企業紹介／新栄不動産ビジネス（株）・・・営業部長 濱口英昭氏
- ・旧千代田生命の不動産関連会社で30年余りの歴史がある。主な事業はビル管理、テナント誘致、不動産売買、アウトソーシング事業などが中心である。ビルの収益向上に全力をつくすのローガンで高品質なサービスを低コストで提供している。最近では米国大使館の管理事業を受託している。今後、韓国を初めベトナム、インドなどの海外展開を模索中である。
- (2)最近のサプリメントについて・・・(有) 精美堂代表取締役 野口 修氏
- ・長寿国の日本の現状を紹介、平均寿命、薬剤の消費量、寝たきり老人など。ガンの死亡率が一番高く、昨年の死亡数は32万人である。ガンの種類では男性は肺ガン、女性は大腸ガンが急増している。生活習慣病として活性酸素の影響が大きい。5年前からサプリメントの需要が増加しているが原料は自然ものが良く、中には石油化学から出来ているのものもあるので注意が必要である。サプリメントは1日に必要なビタミン、ミネラル、植物栄養素がパックされた物が望ましい。
- (3)メイン講師：現在進行中の韓国企業とのビジネスについて・・・(有) オリエンタマシ取締役 平手陽介氏
- ・NC装置付の中古のベンディング・マシーンが多く使われている。しかし次第に設定精度が悪くなり、折り曲げ位置に問題が生じている。この部分を新しい物に置き換える事によって新品同様の設定精度が確保できる。この組み立てユニットを韓国の企業に発注したがいろいろな問題が発生した。それを解決するまでに多くの苦労があった。現在ではこのユニットを多くの企業を対象に拡販活動をしている。中小企業基盤整備機構の平成18年度版「中小企業国際化支援アドバイス活用事例集」に日韓ビジネスの事例として採用された。

今回の開催日は6月29日（木）を予定しています。関心ある企業の参加を歓迎致します。

参加時には事務局の高橋まで連絡して下さい。TEL：045-311-0094 MAIL：mtakahas@tb3.so-net.ne.jp

関内・野毛再生プロジェクト

池谷BC、織方BC

昨年末から休会していた「関内活性化プロジェクト」が野毛地域の活性化とあわせて4月から「関内・野毛プロジェクト」として再開した。今後は原則として毎月1回例会を開くとともに課題によっては分科会を活用して活動していく事となった。例会とは別途6月2日、メンバー有志9名が「北仲地区」の「YOKOHAMA URBAN LAB」を訪問、臨海エリアの1000分の1の立体模型を見ながら開発を中心的に推進する森ビルの真田担当部長やUR都市再生機構の石垣所長の話聞いた。北中地区は合同庁舎を囲む旧帝蚕倉庫、海岸通り賃貸住宅など6haで森ビルと大和地所それにUR都市再生機構が開発を手がける。高さ約200mと150mの超高層ビルを中心に商業・文化施設を配置、高層部分は約1430戸の住宅とする計画。真田部長は「ランドマーク地区と県庁・市庁のある関内行政地区の橋渡しになるような街づくりを考えている」と説明した。

プロジェクトでは**6月27日（火）10：00～12：00ヘリオス関内ビル会議室で例会**を開く。ここでは**横浜私立大学の木村琢郎教授を招いて野毛地区の経営者ヒアリングの結果についての話を聴く予定**。プロジェクト以外の方の参加も歓迎する。

問合せ：045-633-5142かながわ異グ連事務局・芝、杉本（プロジェクト幹事・池谷、織方、杉本）

C&S グループ

加藤文男BC

C&S グループは、5月15日月曜日今年度最初の定例会を開催した。（C&SはConsulting and Supportingの略）

毎年5月の最初の定例会で検討することになっている「平成18年度予算案」について審議し、可決決定された。当グループの定例会では、毎回30分スピーチの時間を設けて、会員による研究報告や主張、アドバイスなどを発表している。今回は、樺山敬彦会員より「水のお話ー健康のための参考として」と題して報告があった。生物の海水からの誕生、水の特性、水と健康のほか、水の結晶、ミネラルについて説明された。人間の体重の60%は水が占めると言われ、関心の高い健康に関する水の話に出席者から質問も多く出された。また、当会の会報誌「C&S 交信」第78号が発行出席者に配布された。「C&S 交信」については、ホームページにも掲載されているのでバックナンバーも含めてお読みいただけます。また、今月からコラム「社長さんへの手紙」も連載が開始された。コンサルティングをしている会員から、社長さん宛ての手紙形式でのアドバイスである。皆様の参考になれば幸いです。C&S ホームページ URL<http://www.kanagawa-iguren.com/c-and-s/index.htm>

まんてんプロジェクト最近の話題

千田BC

- 1) 平成18年度第一回まんてん全体会合を6月16日(金)14時～17時に神奈川中小企業センターで開催します。理事会のあと全体会合にて、メンバーの(株)東邦製作所、(株)シンコー、水上飛行機開発事業協同組合、JASPAからの報告が予定されています。
- 2) 本年7月17日～23日にかけて、英国にて航空ショウが開催されます。近畿日本ツーリストがツアーを企画しました。JASPAはこの企画を支援することとし、各方面にご紹介しています。詳しい資料はJASPA (TEL: 045-370-3371、メール y-senda@jaspa.co.jp) まで。
- 3) 関東経済産業局が、関東圏内の中小企業による「宇宙航空産業分野での事業展開に関する実態調査」を今年度実施することとなり、委員にまんてんから芝さん、山内さんがノミネートされました。委員長は東大中須賀先生でJAXAからも委員が出ます。茨城ロケット関係者、浜松など中小企業関係10数名が入っています。
- 4) かながわ総合科学研究所 所報NO. 138 (2006. 4. 1) に、まんてんのこれまでの歩みと現状について芝さんの論文が掲載されました。今までまんてんについて書かれた論文の中で最も充実した内容です。
- 5) 東京都産業労働局が本年3月に発行したパンフレット「ものづくり中小企業の連携事例とポイント」のトップ事例に紹介されました。新しい連携の時代をむかえ、全国でユニークな活動実績のある事例を紹介したもので、全国から京都、長野、神戸のほか、都内でのグループが紹介されています。「ブランド戦略を持つ」グループとして紹介されています。
- 6) 18年度の小学5年社会科副教材、および中学国語写真資料に、頑張る町工場の紹介としてまんてんプロジェクト記事が掲載されました。

三浦海洋深層水を楽しむ会 八幡敬和氏

6月3日(土)伊豆大島の大島町役場で開かれた第3回海洋深層水全国フォーラムに当会から9名が参加し、パネラーに2名が登壇するなど大いに気を吐いた。何分伊豆大島は30年前に海洋湧昇水をもちいて深層水の基礎研究を始めた場所であり、我が国海洋深層水利用研究発祥の地ということから大島町長の鼻は高く、翌日の見学会でも日曜日ながらサービスは至れり尽せりであった。フォーラムの中で、地元都立大島海洋国際高校の生徒が海洋深層水の利用研究を発表し、研究の原点的姿勢に参加者一同敬服させられた。沖縄・北海道などの各地からの出席者だけでなく、韓国・台湾からも参加し、皆満足していたようであった。海洋深層水だけでなく、大島には世界に例を見ない完全天日製塩を温室内で晶出しており、現場を観察できたことは予想だにしていなかったことでさらに大満足であった。

問合せ：日本海洋深層水協会 045-312-1321

「実践しよう!中小企業の産学公連携」

～「かながわコンソ-シウム事業2006」発足会

かながわコンソ-シウム事業は、神奈川県において成長が期待される新規成長産業の事業化を、中小企業等の提案のもと、企業、大学、研究機関等との連携により推進していく事業です。今回の発足会では、「新製造技術」「環境」「医療・福祉」「情報通信」4分野における、今年度採択プロジェクトテーマの発表ならびに、パートナー企業の募集を行います。多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時：平成18年6月23日(金)pm1:30～19:00

場所：中小企業センター14階多目的ホール

1、基調講演「これならできる中堅・中小企業の連携戦略」

～実践的な産学官・新連携で新事業創出～

国立大学法人電気通信大学

産学官等連携推進本部特任教授 竹内利明 氏

2、採択テーマの発表、パートナー企業の募集

3、交流会

費用：無料 (交流会参加者は2000円)

問合せ申し込み：企業化支援部交流支援課 中村、島、岸間

tel045-633-5192

fax045-633-5194

mail

kouryuu@ksc.or.jp

会計担当よりH18年度分会費納入のお願いです。

異グ連会計担当 杉本明子

いつも神奈川異グ連が大変お世話になっております。恐縮ですが、今年度会費納入をお願いしたく、6月29日(木)総会までにお納め頂ければ幸甚です。納入書(郵便振込み用紙)は、近日中に改めて文書で発送させていただきますので、よろしくお願ひ申し上げます。(年間：グループ2万円、企業1万円、個人7千円)

杉本が毎水曜日異グ連事務所に居ますので、直接お支払いいただいても結構です。よろしくお願ひ申し上げます。

お問合せ：神奈川異グ連事務局(芝、八幡)、会計担当(杉本)045-633-5142

ご投稿を歓迎いたします。かながわ異グ連事務局 tel、045-633-5142 fax、045-633-5194 芝、八幡、島津(龍)、杉本

(広報) mail onogawa@hkg.odn.ne.jp 小野川